

進路だより

第5号 進路指導部

令和5年3月22日発行

3 学年進路決定状況

就職内定者 50名 (男子27名・女子23名)

進学合格者延べ88名 (男子45名・女子43名)



3月15日現在

努力が実を結びました

令和4年度の進路状況は、3月15日現在、進学・88名、就職・50名の生徒が進路を決めました。就職と進学合わせて、卒業生149名の93%になります。

就職

コロナ感染症の影響が少なくなったことで、今年度は、昨年度に比べてさらに求人数が増えています。特に製造業からの求人は多く、いくつかの企業から長い期間にわたって求人がありました。今年の3年生も、真剣に就職することを考え、早くから履歴書作成や面接練習などの準備ができた生徒が、希望通りに就職が決まっていったようです。本人の真剣さとやる気が、高い就職内定率につながるといえます。普段の生活や経済活動はコロナ感染症の流行以前の状態に戻されようとしています。求人数は増えていますが、誰でも必ず希望通りの会社に就職できるわけではありません。就職は進学より厳しい面もあります。卒業後就職を考えている1、2年生の皆さんは、進路ガイダンスやインターンシップを通して意識を高めていき、今できることを地道に努力することが大切だと思います。

進学

進学については、美術科から秋田公立美術大学に2名が合格しました。専門的に芸術を学びたいと思ったときに、私立に比べて国公立の入学金や授業料の本人負担が少なく済みます。美術系の国公立大学は、卒業生が学んでいる大学も含めて数多くあります。早くから情報を集めて、自分の希望校を決め、進学に向けての準備ができるようにして下さい。普通科から理科系の大学に進学した生徒もいます。自分の目標を設定して、チャレンジ精神を持って、諦めずに努力が続けられることは高校生活において意義のあることだと思います。今年度は4名が大学入学共通テストを受験しました。来年度の共通テストの日程も発表されています。(令和6年1月13・14日) 1・2年生の皆さんはオープンキャンパスなどで大学や専門学校の情報を得て、進路実現につなげていきましょう。

進路につながる行事が再開されています

コロナ感染症の流行もいったん落ち着きを見せ、学校生活もさまざまな場面で流行以前の姿に戻ってきました。これまでやむを得ず中止としてきた進路行事も再開されています。1年生は1月18日(水)・2年生は2月16日(木)に外部講師を招いての進路ガイダンスが実施され、2年生は、3年ぶりのインターンシップが1月18日(水)から20日(金)にかけて、各事業所の協力を得て実施されました。進路について考えるきっかけになったのではないのでしょうか。

インターンシップ報告会(2月15日(水)5時～6時)

体育館で、2年生のインターンシップ報告会が実施されました。体験した全員に発表してもらいたいところですが、時間の制約もあり、代表して8事業所で体験した内容について発表がされました。

自分が体験を通じて学んだ、社会人として必要なこと、1年生に向けてのアドバイスを話してくれました。長くて3日間の体験でしたが学んだことはたくさんあったことが伝わる報告会でした。

学んだこと

コミュニケーションの大切さ
決まりを守ること(けがなどの危険につながる)
話を聞くときには必ずメモをとること
目的意識をもつこと
など

1年生に向けて

積極的に話を聞きましょう
わからないことは質問しましょう
インターンシップは休まずいきましょう など



(各事業所での作業の様子)

新学年になる準備を！

いよいよ、今年度も残すところあと1週間となりました。現在の自分を振り返り、新学期からの反省点としましょう。

□欠席・遅刻・早退を極力していないか

(→社会では、「いない人間」は「いらない人間」)

□チャイム前着席・授業準備ができているか

(→社会では、5分前行動は常識中の常識)

□提出物は期限内に、完璧な状態で出せているか

(→社会では、期限を守り完璧な商品をお客様に出す)

□苦手科目の授業でも、前向きに熱心に取り組んでいるか

(→社会では、苦手な仕事でも一生懸命取り組む人が評価される)

◎学校でできないことは、社会に出た時に急にはできません！

➡ **社会人になるということを考えてみよう** ➡

就職の内定をいただいた先輩達に企業から就職前事前研修の案内が次々に届いています。その中で皆さんに知っておいて欲しいことをいくつか書いてみます。

身だしなみについて

- ・シャツは白(無地)
- ・靴下は黒または紺に限る
くるぶし丈のソックスは禁止
- ・髪染め・脱色禁止 髪は立たせたり派手なスタイリングはしない
- ・カラーコンタクト・派手な化粧やアクセサリは禁止
- ・爪は短く切る など

これは学校での服装検査の項目を挙げているわけではありません。

いくつかの企業から送られてきた事前研修の中の確認事項を書き出してみたものです。これらのことは社会人に求められている常識です。人から言われなくても、注意されなくても、好き勝手していいというわけではありません。会社からしたらこんなことは言われなくてもわかっているでしょう、という内容です。

わざわざ書かれているのは、このことを理解していない新社会人が多いからかもしれません。

毎日の生活の中でも、人に不快感を与えないという、当たり前のことが当たり前にできる生徒であって欲しいと思います。



